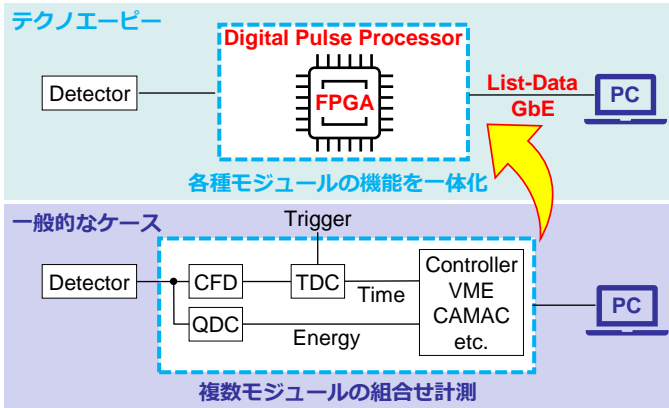


特徴

- ADC **500Mps, 16チャンネル, 分解能14-bit**
- 時間分解能 Coarse : 2ns | Fine : 7.8ps, LSB
- スループット **1Mcps以上 / チャンネル**
- 分析モード List(TDC+QDC), Wave, Histogram
- 機能 (デジタル)CFD, TDC, QDC, PSD, **List-Wave*1, Coincidence*1**
- 通信I/F TCP/IP, Gigabitイーサネット
データ転送: 10MByte (Gigabit) / 秒以上
- 用途例 多CH時間解析用システム、
各種シンチレータやワイヤーチェンバーの多CHシステム 等

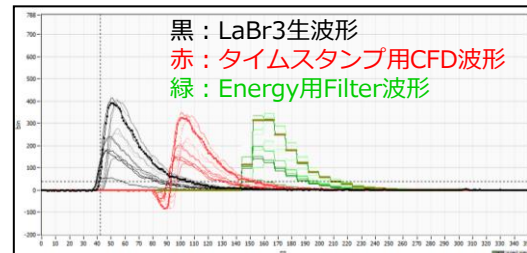
*1: オプション追加、仕様変更可能です。



特注品、カスタムファームウェア
もおまかせください。

リストデータ例 (1イベント:80bit)

	80	15	11	0
Event#1	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	
Event#2	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	
Event#N	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	



Waveモード

1インチLaBr₃検出器使用時

複数ボード使用例

Listモード計測



ボード#0のSync-CLRを
他のSync-CLR-Iへ接続

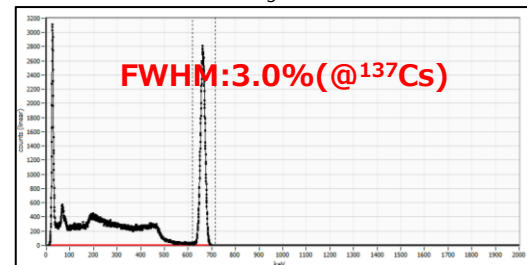
List-Comモード計測

NIM-CLR
or
Fast-Signal



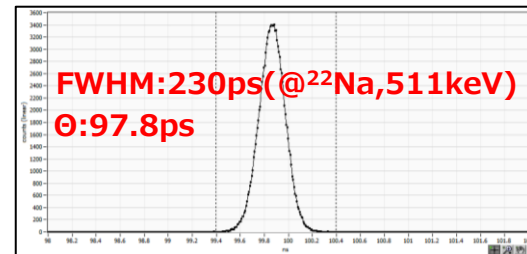
繰り返しCLRが入り、T₀からの
時間差スペクトルを測定する場合
各ボードのCH1へCLRを入力。
NIMなどの早い立ち上がり信号を
使用します。

*オプション機能



Energy Spectrum

1インチLaBr₃検出器使用時



Time Spectrum

1インチLaBr₃検出器 vs LaBr₃検出器

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

